

明治 1	5	6	7	10	13	22	25	26	27～28	37～38	40	42	43	大正 2	5	12	14	15
1868	1872	1873	1874	1877	1880	1889	1892	1893	1894～ 1985	1904～ 1905	1907	1909	1910	1913	1916	1923	1925	1926
荊山県設置。（四ツ谷・中河原両村はその管轄）	府中が神奈川県に入った。 府中郵便取扱所ができた。	今の一小、四小ができた。	今の五小ができた。（四ツ谷も入る）			甲武鉄道（今の中央線）の新宿と八王子間が開通した。	西府村誕生。四ツ谷村解消。	府中が東京府に入った。	日本が清（今の中国）と戦争をした。	日本がロシア（今のロシア連邦）と戦争をした。	小学校四年制から六年制に。	郡立農業学校（都立農業高等学校）ができた。 東京砂利鉄道線（元下河原線）が国分寺と下河原間に開通した。	府中に電話がひかれ通話がはじまった。	京王電車が新宿と府中間に開通した。	関東大震災があった。 多摩公園（公園墓地）ができた。		玉南電車が府中と東八王子間に開通した。	京王電車と玉南電車がいつしよになって新宿と東八王子間が開通した。
畑仕事の帰り多摩川に寄って、さふんと川に入り汗を流した。	雨の上がった後の多摩川には木ぎれがたくさんあり、それを薪にした。		四ツ谷分教場ができた。（玉川寺が仮校舎） 四ツ谷村で村会が開かれた。	四ツ谷村で村会が開かれた。	四ツ谷村で村会が開かれた。	台風の後の多摩川には、カワナガレと言って太い材木が流れてきた。その材木をとるために体を網で結んだ人が数々と流れる川に飛び込んだ。家を建てるときにその材木を利用した。	西府村四ツ谷尋常小学校が開校。	四ツ谷尋常小学校が新築。唯一の洋風校舎。	仲造さんが仲見世を開く。この辺り西府村で店が二軒だけ。	多摩川四十年來の大洪水。 四ツ谷尋常小学校の石の門柱ができた。	多摩川大出水		電話がないところでは飛脚が自転車に乗って連絡にまわった。	関東大震災でこわれた道路や建物を直すのに多摩川の砂利が使われた。				